

そうだ、離島へ行こう！



正岡 利朗

(高松大学経営学部 教授)

Toshirou
Masaoka

「離島と山間部、どちらかに住むとしたら、どちらを選びますか?」と聞かれたら、皆さまはどのように答えられるでしょうか。「今、住んでいる」という方も当然いらっしゃるわけですが、授業でこのようなレポート課題を学生に出すと、8割が「山間部」と回答します。中には「どちらも想定外」という学生もありますが、そのもっとも主な選択理由は、「クルマで移動できるから」ということです。

同じようにルーラルな地域ですが、確かに移動の自由には天と地の差がありますね。そのためでしょうか、都市中心部から同じような位置、つまり「地方都市の郊外」という状況であっても、山間部より人口減がいっそう進み、集落の半分近くが空き家という島も少なくないようです。耕作放棄地も増加して、荒廃が進んでおり、「近い将来について、予断を許さない」というのが偽らざる厳しい現実です。

当然、住んでいる方々の大半は高齢者ですが、毎日坂の上り下りで体をよく動かすためか、比較的元気に暮らしているようです。香川県においても、女木島、男木島をはじめとして、本島、広島、高見島、佐柳島、粟島、志々島、伊吹島などが地方都市の郊外に該当すると思われますが、これらの島々においてもただ安閑としているわけではなく、「活性化」を模索している状況です。

活性化手法の多くは、「来訪者を増加させること」を目標としており、そのため行政のHPやガイドブックなどでは島の魅力をアピールしようと、「こんな観光スポットがありますよ～」と説明しています。そして、無意識なのかなどうなのか、「遠方からの観光客」を想定しているように見受けられます。

しかし、遠方からの来訪者は、通常、公共交通を乗り継いで来ます。荷物も多いです。そして、港の位置は高速バスターミナルや主要鉄道駅から少々離れており、この間を結ぶ公共交通が貧弱です。接続があまり考慮されておらず、30分ぐらい待つのはざらで、5分毎に電車やバスが来る都会からの来訪希望者は、多くがプランニングの時点で諦めます。

タクシーやレンタカーを利用して港まで辿りついだ来訪者は、島に渡ってからも、徒歩あるいはレンタサイクルで島内に点在するスポット巡りをするわけですが、そこに辿りつくのは実にしんどく、いざ行ってみると、大半はしょぼいスポットばかりです。気の利いた飲食店もほとんどありませんし、現状の離島は、物見遊山型の観光にはムリがあると言わざるを得ません。それゆえに、実際に島によく来るのは、港まで自家用車で行ける、身軽な、近隣の地方都市のヒトばかりという現状なのです。

近隣よりの来訪者は何をしに来るのかというと、釣りもさることながら、ただ単に「ハイキング気分」で来る場合が多いです。なるほど、ハイキングのことであれば、食料持参で、自然の絶景はいくらでもありますし、島内スポットも単なる到達点に過ぎま

せん。歩くとしても、「健康作り」に一役買っているわけですから、一石二鳥とはこのことです。このために、最近では山間部とともに、地方都市の退職高齢者集団が大挙して訪れる先として注目され始めています(もちろん、山間部に負けていますが)。

実は、当方もお手軽な近隣離島訪問を趣味(の1つ)としており、時々無性に島に行きたくなります。最近は、徳島県阿南市沖の伊島に行きましたが、ここに渡る船の便数は1日3本、JR普通列車で最寄の阿波橋駅に11:42に到着すると、船の出港の12:30まで50分も待つ羽目になります。冬場の場合、帰りの最終便の伊島出港は15:15、所要時間は30分なので、結局滞在可能時間は2時間15分となります。

さらに、この航路は相当荒れるので、欠航率もけっこう高いです。用心のため、朝方に状況を船会社に尋ねても「さあ～、第1便は出たが、今日も波が高いから、昼からはまだなんとも言えん...」という答えしか得られず、結局行ってみなければわからないのです。無事に出港しても、三半規管が弱いヒトにはつらい船旅になることもあります。

そして、伊島に上陸しましたが、時間が限られているので、点在するスポットのうちどこまで行けるのかをすばやく判別しなければ。しかし、船の中で入手した観光リーフレットには、大雑把に道路が描かれた平面地図は載っていますが、そんな地図では距離や道中の起伏など、全然わからないのです...

そこで、港付近にいる島民に「帰りの便までに、(港から最も遠い)観音堂まで行って帰って来られますか?」と聞いてみます。返ってくるのは、「そうさな、若いから大丈夫かも。この奥をまっすぐに進むとええで...」と、あんまり頼りにならない返答です。港付近の集落を抜けると、いきなり登りの分岐が現れます。その後も分岐はいくつも現れますが、案内看板などロクにないので、地図に頼るしかありません。しかし、そのうち、地図と自分の位置の照合ができなくなり、混乱し始めます。

その後は、「プチ登山」というべき状況で、上下左右にうねる道をひたすら邁進していくと、やがて舗装もなくなります。勾配はますます険しくなり、木の根もとや岩がごろごろころがっている坂道をヒヒ言いながら進むと、ようやく目的地に到着しました。ここですでに1時間が経過してしまったので、おやつを食べて、すぐに引き返します。

そして、無事帰りの便に間に合うように港まで帰ってこられたのですが、島内では10km近く歩いています。途中すれ違ったヒトはわずかに2人で、それも港の集落付近でした。こうなると、ハイキングというより「プチアドベンチャー」という感じで、ヒトによっては罰ゲームとしか思えないでしょうね。

さてさて、ここまで読んで、それでも離島へ行きたくなったり、堪能したくてワクワクしているという、奇特性の方が多いおられるのを祈念します。

NEWS

1

「第29回香川の漆器まつり」を開催

香川県漆器工業協同組合

香川県漆器工業協同組合（松田等理事長）は3月17日、18日の2日間にわたり高松市の玉藻公園披雲閣において「第29回香川の漆器まつり」を開催しました。

漆器まつりは、国の伝統的工芸品である香川漆器を広くPRしようと毎年開催、今年は26業者から計約1,800点の製品が集まり、職人の熟練の技を生かした作品が訪れた人たちの目を引きつけていました。

今年は、新たな試みとして県内在住の外国人が参加し、茶席体験と漆器作成体験を行い、漆を塗り重ねたパネルを彫って絵を浮かび上がらせて香川の文化を体感しました。

その他にも漆器のカウンセリングや、漆器・家具室内コーディネイト展示、高松工芸高校漆芸コース生徒の作品を展示、また、会場では各種の技法を用いた小物漆器、大物漆器が市価よりも安く販売されており、訪れた人は繊細な模様の家具の美しさに感心し、小物を手に取って熱心に品定めしていました。



▲会場の様子



▲漆器作成体験の様子

NEWS

2

ご案内

第75回「香川の家具と
ぬりもの新作見本市」を開催します香川県漆器工業協同組合
香川県家具商工業協同組合

香川県漆器工業協同組合（松田等理事長）と香川県家具商工業協同組合（中村新一理事長）は共催で「香川の家具とぬりもの新作見本市」を開催します。住宅の建築様式や生活様式、需要の変化に応えるべく、伝統を守りつつ日頃研鑽を重ねて作成した家具と漆器の新作を披露致します。香川の漆器は伝統的工芸品の指定を受けており、技法を駆使した商品が多く展示されます。皆さまお誘い合わせの上ご来場下さい。

●開催日時●

平成24年5月16日（水）～17日（木）2日間 <業者対象>

平成24年5月18日（金）～20日（日）3日間 <一般対象>

●開催場所●

サンメッセ香川 大展示場（高松市林町2217-1）



▲昨年の様子



▲昨年の様子

「組合ニュース」は組合活動のPRやイベントの告知や紹介にご活用下さい。
掲載のお問い合わせは本会吉見までご連絡下さい。

NEWS**3**

復興応援トラックマーケット 「One Heart号」が来ました

香川町商業協同組合

香川町商業協同組合（北村隆理事長）は、3月3日、ショッピングセンターウイングポート（高松市香川町）駐車場にて、東日本大震災復興応援トラックマーケットを開催しました。

復興応援トラックマーケット「One Heart号」は、全国商工会連合会が主催となり、東北6県と茨城県の特産品を満載した2台のトラックが、2月9日に東京を出発した「主要6都市での特産品販売イベント型」と2月11日に埼玉県を出発した「全国22ヶ所移動販売型」により、併せて25都府県28都市を訪問しました。

ウイングポート訪問の「One Heart号」は、最終ゴールである長崎県（3月11日）までの全国22ヶ所を移動販売するルートにより、16ヶ所目の訪問地でした。

香川県会場はウイングポートのみであり、福島県「喜多方ラーメン」・岩手県「かもめの玉子」・山形県「味付玉こんにゃく」・青森県「名代三色せんべい」などの特産品がもりだくさん販売され、ウイングポートに訪れたお客様は、東北を応援できればとたくさんの特産品を購入していました。

担当者は「おかげさまで22ヶ所訪問の中で5番目の売上となり、東日本大震災復興応援にご協力できましたこと心より感謝申し上げます」と話していました。



▲One Heart号の様子



▲One Heart号の様子

NEWS**4**

ご案内 庵治ストーンフェア2012” を開催します

協同組合庵治石振興会

第42回“庵治ストーンフェア2012～心はひとつ再生への祈り～”が協同組合庵治石振興会（村井高広理事長）主催となり開催されます。

墓石や石あかりなど石材製品の展示販売を始め、伝統工芸土展、庵治石大丁場見学ツアー、石文化研究所所長小畠宏允先生の講演会、石の楽器コンサート、もちつき、石匠庵神レムジアショーなどイベントもたくさん予定されています。また、今年は東日本大震災復興支援パネル展も実施します。

皆さまお誘い合わせの上ご来場下さい。

●開催日時●

平成24年5月12日（土）9:00～17:00

13日（日）9:00～16:00 2日間

●開催場所●

サンメッセ香川 大展示場（高松市林町2217-1）

詳しくは組合ホームページをご覧下さい。

<http://www.ajiishi.org/>



▲昨年の様子



▲昨年の様子

『組合ニュース』は組合活動のPRやイベントの告知や紹介にご活用下さい。
掲載のお問い合わせは本会吉見までご連絡下さい。

中央会だより 1

決算期の事務手順について

多くの組合は、3月末の事業年度終了後、5月の通常総会開催時期まで、決算書作成に始まり、監査会、理事会及び通常総会の開催、更には定款変更並びに代表者変更等に伴う変更登記まで一連の事務手続きが続く多忙な時期に入りますので、下記の決算期の事務スケジュールをご参考に円滑に対応してくださいますようお願い申し上げます。

決算期の事務スケジュール

2か月以内に通常総会を開催する場合	事業年度末 (3月31日の場合)	事業報告書、決算関係書類の作成
	監事による監査	監事は理事に対し、決算関係書類、事業報告書の全部を受領した日から4週間経過した日、もしくは理事との合意により定められた日のいずれか遅い日までに監査報告書を提出する。
	4週間以内 出資口数及び払込済出資総額の変更登記	期中に出資金の増減があった場合は、事業年度終了後4週間以内(4月28日まで)に変更登記をしなければならない。
	1週間前までに 通知 理事会の招集	理事会開催日の1週間前までに通知 <ul style="list-style-type: none">●通常総会提出議案の審議●通常総会開催日時及び場所の決定●決算関係書類、事業報告書の承認
	総会の 2週間前までに 組合事務所に備置	決算関係書類及び事業報告書
	10日前までに 到着 通常総会の招集	総会開催日の10日前までに到達すること決算関係書類、事業報告書及び監査報告も組合員に提供 <ul style="list-style-type: none">●決算関係書類の承認●事業計画、収支予算の承認●定款の変更●役員の改選など
	2週間以内 決算関係書類の提出	所管行政庁に提出
	役員変更届の提出	役員が改選された場合に提出
	代表理事の変更登記	代表理事就任後2週間以内に登記
	定款変更認可申請	総会終了後、遅滞なく申請
	税務申告	総会で承認された決算関係書類に基づいて5月末までに申告

※「決算関係書類」は、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案又は損失処理案となります。

忘れていませんか？

下記表をチェックリスト等にお使いになりもう一度ご確認下さい。



	提出先	check	提出及び申請
	税務署・香川県 全組合	—— <input type="checkbox"/> 税務申告 各市町 所管行政庁	·決算関係書類等 ·決算関係書類 ·総会議事録を添付(謄本でよい)
出資変更 がある組合	法務局	—— <input type="checkbox"/> 出資の変更登記	·監事の証明書 ·委任状(代理の場合)
役員改選 がある組合	法務局 所管行政庁	—— <input type="checkbox"/> 代表理事変更登記(重任の場合も必要) —— <input type="checkbox"/> 役員変更届	(変更があった場合のみ) ·定款謄本 ·総会議事録 ·理事会議事録 ·委任状(代理の場合) ·変更した事項を記載した書面 (新旧対照の役員名簿) ·変更理由書 ·選任された総会並びに理事会議事録を添付
定款変更 がある組合	所管行政庁 法務局	—— <input type="checkbox"/> 定款変更認可申請 —— <input type="checkbox"/> 変更登記申請	·変更理由書 ·変更しようとする箇所を記載した書面(新旧対照表) ·議決した総会議事録を添付 ·変更箇所により異なりますので、 詳しくはお問い合わせ下さい。

詳しくは、「決算期の事務要領」をご覧下さるか、香川県中央会(087-851-8311)まで
お問い合わせください。

FROM青年部【特別寄稿】

中国青島に生きる男 大谷 吉治 氏 KAGAWAアンバサダーに委嘱されました

中央会青年部の初代副会長である大谷吉治氏は、中国青島の日本人会名誉会長、日本人学校理事長及び青島市人民政府経済顧問として現在もご活躍中です。

大谷氏は観音寺に本社を置く地元食品会社に勤務し、55歳で中国山東省に派遣辞令を受け、工場の建設、行政及び民間との関係構築、従業員の確保に尽力し、その功績により2000年に中国事業を統括する山東省総支配人に任命されたのが62歳。現在、生産会社9社・物流会社2社に関わる従業員数は9,700人余になるそうです。

2010年2月、これまでの勤務会社が他社に買収され経営体制が代わり、中国における食品事業に係る全ての業務を、71歳で卒業することとなりました。

この間、青島の日本国総領事館開設誘致、青島日本人学校の新設、日本貿易振興機構の誘致の達成に尽力をされました。また、日本人でただ一人、北京オリンピックでは、聖火リレーランナーを務められました。

中国そして青島の発展と現地日本人社会の生活環境の向上と企業の発展のために尽力をされ、2010年7月に中国における社会活動及び日中交流に大きく貢献されたとして日本国外務大臣から表彰されました。

このような実績を是非香川県の発展に活かしてもらいたいということで、この度、香川県知事よりKAGAWAアンバサダーに委嘱されました。

香川県では、世界の多方面の地域と幅広いネットワークづくりを推進するため、現在14名のKAGAWAアンバサダーを委嘱しています。

この事業は、香川県出身又は香川県にゆかりがあり、主として海外で活躍している人をKAGAWAアンバサダーとして知事が委嘱し、海外で広く香川を紹介したり、県の活性化のために経済、観光、文化など幅広い分野で、情報提供や提言などをしていくものです。

実際にアンバサダーに委嘱された方々は、美術や音楽、スポーツ、法律、経済など様々な分野で国際的に活躍している方ばかりであり、今後の活動に大きな期待が寄せられます。



▲大谷吉治氏

(公財)国際研修協力機構高松駐在事務所
所長 藪内 敏裕
(中央会青年部初代担当)

お知らせ 1

公正取引委員会よりお知らせ

下請取引などでお困りのことはありませんか

「公取委による中小事業者のための移動相談会」の御案内

公取委では、下請取引、商品の納入取引、運送取引などで困っている、また、下請法の内容などについて詳しく知りたい中小事業者のグループ（中小事業者の集まりや団体の会合など）を対象に、移動相談会を開催しております。

移動相談会では、公取委の担当者が貴社（貴団体）の希望の日時・場所にお伺いし、下請法などの説明や相談をお受けしております（無料・秘密厳守）。

詳しくは、公正取引委員会四国支所下請課

電話 **087-831-4071** までお気軽に問い合わせください

希望の日時・場所にお伺いします

取引先（発注者）による、次のような行為は「下請法」で問題となる場合があります

- 注文を受けた後に値引きされた
- 納品したものを返品された
- 協賛金を要求された
- 約束した日に代金を支払ってもらえないかった
- 代金を安く買いたたかれた
- など

下請法が適用されるためには、資本金や取引内容などで一定の要件があります

公取委ホームページ <http://www.jftc.go.jp/>

公取委 下請法

検索

読者プレゼント

讃岐彫入り、すり漆（丸盆）プレゼント!!

本誌今月号2ページでご紹介いたしました香川県漆器工業協同組合からご提供いただきました

「讃岐彫入り、すり漆（丸盆）」を抽選で2名様にプレゼントいたします。

応募方法は次のとおりです。

商品名 「讃岐彫入り、すり漆（丸盆）」

当選者 2名様

応募締切 平成24年4月27日（金）必着

応募先 香川県中小企業団体中央会

事業振興部 読者プレゼント係

応募方法 FAX:087-822-4377

①住所 ②氏名 ③所属団体（協同組合名等）

④連絡先電話番号 ⑤商品名

を明記の上、ファクシミリにてご応募ください。

なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



香川県漆器工業協同組合からのメッセージ

5月にサンメッセ香川で開催します見本市では圧倒する家具と漆器を一同に取りそろえております。会場では多数の商品をごらんいただけますので、是非お越し下さい。

「景況は依然として先行きに注意を要する状況」 2012年2月

2月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-38.3ポイントで前月調査の-41.7ポイントから3.4ポイントの改善となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-19.1ポイントで前月調査の-35.5ポイントから16.4ポイントの改善、収益DI値は-34ポイントで前月調査の-41.7ポイントから7.7ポイントの改善となった。平成23年6月以来8ヶ月ぶりに主要3指標全てが改善となったが、景況は、超円高が是正される傾向にあるものの、なお高水準であり、原油価格の高騰に伴う原材料価格の上昇など、先行きに注意を要する状況が続いている。

香川県内の業種別DI値の変化(対前年同月比)

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製造業	食料品									
	繊維・同製品									
	木材・木製品									
	印刷									
	窯業・土石製品									
	鉄鋼・金属製品									
	一般機器製造業									
	輸送用機器									
	その他									
非製造業	卸売業							—		
	小売業							—		
	商店街							—		
	サービス業		—					—		
	建設業		—					—		
	運輸業		—					—		
	その他		—					—		
DI値(当月)		-19.1	-13.8	-17	-10.6	-34	-29.8	-16	-6.4	-38.3
DI値(前月)		-35.5	-0.1	-12.5	-10.5	-41.7	-27.1	-8	-6.3	-41.7

好 転		やや好転		変わらず		やや悪化		悪 化	
30以上		10~30未満		10未満~▲10		▲10超~▲30未満		▲30以上	

DI(ディフュージョン・インデックス)…前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式:('増加」「好転」した組合数-'減少」「悪化」した組合数)/有効回答組合数×100

*ただし、在庫総数についてはDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

*中央会では、県内の地区業種を代表する中小企業組合の役職員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。

業界情報

【食料品】

- 4月から外国産小麦が15%値下げるが、小麦粉価格については原料小麦の備蓄があるので、3ヶ月遅れとなる。(製粉製麺)
- 出荷高は前年同月比101.6%。(調理食品)
- 大手スーパーの進出による顧客の分散化のため販売増が望めず、ジリ貧傾向にある。(豆腐)
- 組合員の売上状況は停滞しており、組合の出荷量は前年同期比で98.3%である。平成23年9月以降の需要減退が原因で在庫過剰となつたため、減産を実施した。原料価格(大豆、小麦、食塩)も前年度より値上がりしており、原料費の上昇が懸念されたが減産のため、ほぼ前年度並の原料費となり、利益状況もほぼ前年度並が期待できると予測している。本年度の設備投資は修繕が中心となっている。来年度には設備更新を計画している。(醤油)
- 小麦粉価格が上昇したが、今年度は商品への価格転嫁は行わない。(手延素麺)
- 【繊維・同製品】
- 今冬の寒波により防寒用手袋は好調であったが、スポーツ用手袋は逆に寒さの影響もあり、ゴルフ手袋を中心に苦戦している。(手袋)
- 【木材・木製品】
- 今年になって組合員事業所に人員整理が見受けられ、昨年に比べて家具製造・販売業は一段と厳しい環境下にあると思われる。会議終了後の談話でもその一端がうかがえる。共同受注事業も該当する案件がない状況である。(家具)
- 東日本大震災から1年が経つが復興の兆しを感じられない。品不足等の影響もなく、ただ単に不景気であると感じる。(製材)
- 木材の荷動きが停滞し、出口の見えないトンネルに入った状態が続いている。(木材)

【印刷】

- 印刷用紙価格については、紙卸商の営業努力(在庫調整)もあり、2月までは値上げ要請は強くなく、以前の価格で推移している。景況感も底堅さが見られ、売上増加となった組合員も数社ある。翌年度もこの流れが続いているのが先行きは不透明である。(印刷)
- 【窯業・土石製品】
- 市況の低下が収益を圧迫している。地域外の一部の同業者による適正価格を下回る営業が要因と思われる。(生コンクリート)
- 東日本大震災から1年と報道されていますが、東北地方では瓦礫処理や住居問題、雇用等全く復興されておらず、業界の景況も全く不透明のまま、不安で落ちつかない。(ブロック)
- 今後の業績回復もなかなか見込めそうもない状況のなか、後継者のいない事業所では閉鎖するところも出てきている。(石材加工)
- 【鉄鋼・金属】
- 欧州金融不安や円高によりメーカーの増産マインドに足踏みがみられる。主力の受注業務はもちろんのこと、各組合員は新規商品の積極的受注に工夫を凝らしているところである。(鍛金)
- 【一般機器】
- 総じて景況に若干の明るさが見受けられ始めた。短納期ではあるが、受注が確保されている業種が増加しつつある。造船並びに造船関連事業等の輸出産業は年初来の円安傾向が今後も続くようであれば、止まっていた商談も期待がかけられる。公共事業が中心のフェンス類製造、汚濁処理施工、管工事は仕事量が大幅に減少しており、商談も受注に結びつくような内容は少ない。ただ、これらの業界は震災後のインフラ整備が進行しつつあり、仙台空港等をはじめ大手ゼネコンから碎石プラント、廃水汚濁処理設備の試作品の要請がある。予算化はされているが、本格的な動きは汚染の処理如何にかかっている。(一般産業用機械・装置)

【輸送用機器】

- 昨年度に比べ、売上が減少している。各社ともにしばらくは苦しい状況が続きそうです。(造船)

【その他製造業】

- 骨・紙等の原材料価格が上昇している状況下であるが製品単価に転嫁している業者はあまり多いとはいえない。また、市場の動きは良好なように感じられる。(団扇)
- 前月と変わらず売上は低調である。(漆器)
- 2月の業況は震災の補正予算のため自衛隊の布団加工がピークでした。しかし民需の動きが鈍く、一年の内でも最低の売上で官需が民需を大きく上回りました。官需は3月で納品が終了してしまうのでこれからの売上確保が大変です。(綿寝具)

【小売業】

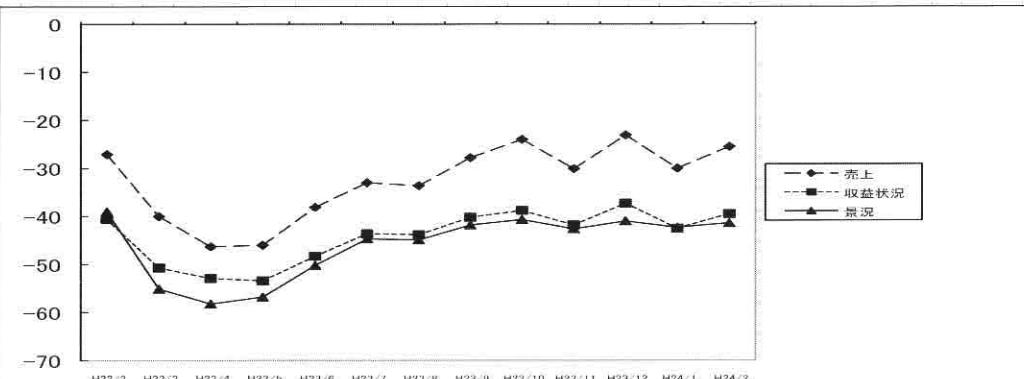
- 取扱い量は増加しているが、高値が続いている。(青果物)
- 原油コストの急騰で週決め仕切り価格は3週間連続で大幅な値上げ。これを受け全国各地のSS店頭では価格への転嫁を進めているが、急激かつ大幅なコストアップのため、転嫁が追いつかず、日々マージン縮小を強いられているのが実情である。原油相場はなお騰勢を強めており、今後も仕切り価格の連続的な引き上げ公算が強い。(石油)
- 前月と同様の利益、売上ともにダウンの状況が続いている。この状況が続けば経費節減を理由に組合脱退が増加することが予想され、2月だけで5人の組合員から脱退予告があった。また我々地域電機店では後継者不足や経営者の高齢化が問題となっており、今後も脱退する組合員が増加すると危惧している。(電機)

【商店街】

- 4月中旬に商店街内にショッピングモールが完成するため、求人の募集が始まっている。ショッピングモールに対して来街者や周辺地域からの期待の声が高まっている。(高松市)
- 景気は最悪で、非常に寒い日が続き、人出が少なく売上もほとんどの業種で下がっている。人が街に来ない限り売上には繋がらない。(高松市)
- 平日・土日・日中・夜間に関係なく街はガラーンとしている。人が歩くのは、朝と夕方の通勤・通学の時間だけという悲惨な状況である。人が来ないうえに、消費者の節約志向は強く、店主たちの「嘆き節」を聞く毎日である。(丸亀市)
- 【サービス業】
- 全国に販路をもつ組合員企業はこの時期は忙しいようですが、地元業者を顧客とする企業は変化はありません。東日本大震災関連の受注が地方にもでています。(ディスプレイ)
- 2月は、当社としては対前年比2%売り上げがダウンした。内容としては一昨年に对比して、18%減である。低単価化がさらに進行しており、大幅な赤字となる見込みである。昨年3月11日の地震より、9月まで売り上げは低迷し、累計7ヶ月の赤字は、後半の追い上げでは、カバーしきれなかった。これは、ほとんどのホテルに共通しており、売り上げのダウンは避けられなかった。金融機関も、引き締めに入っており、特に来年4月以降は厳しく引き締めがあるよう聞いており、どうなるのか、業界として、非常に心配している。(旅館)
- 大きな変化はないが、案件によっては価格競争が厳しくなってきて。(情報)
- 【運輸業】
- 景気の低迷により営業収入、輸送人員とも減少傾向が続いているが、厳しい経営状況となっている。(タクシー)
- 1月分の高速道路料金支払額の対前年同月比は100.5%となった。例年は1月分の通行料金支払額は年間の最低額か、その次に低いのが、少ないながらも現行割引制度の3年前からみると毎年微増となってきている。(トラック)

全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)

■全業種



※集計結果は、本会ホームページ上でもご覧になれます。 <http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

組合企業訪問 頑張ってます

有限会社鎌田牧場

■ 所属組合 ファーマーズ協同組合

会社の概要



代表取締役社長 鎌田 武彦

代表取締役社長 鎌田 武彦

創業 昭和62年

資本金 300万円

従業員数 15名

本社住所 〒766-0017

香川県仲多度郡まんのう町炭所西
2782番地1

TEL 0877-79-2635

FAX 0877-79-1510

事業内容 肉用牛生産業

飼育頭数 約3,000頭

ホームページ <http://kamada-gyu.jp>



▲会社全景

沿革

昭和62年 牛120頭で創業

平成17年 有限会社鎌田牧場設立

平成23年 さぬきハーブ牛の商標登録を取得

オリーブ牛の飼育開始

鎌田牧場とは

『厳選!旨い牛』としてもご提供させていただいている鎌田牛の生産牧場である鎌田牧場は、温暖で平地の多い香川県の特徴を活かした肥育に最も適している環境にあるといえます。牧場の近くには、日本一のため池「満濃池」や「国営讃岐まんのう公園」など、自然の恵みを活かした見どころが数多くあり、人間にとっても、牛たちにとっても過ごしやすく、のびのびと成長する環境が整っています。



▲自然に囲まれた牧場



▲看板

鎌田牧場の一日

● 1日の始まりは、掃除にあり!

朝はまず牛舎の掃除から始まります。飼育状態の衛生はもちろん、牛がご飯を食べる、私たちでいうと器に当たる場所は、特にキレイにします。

● 子牛の餌は、きちんと計量。

生後1週間くらいから、濃厚飼料や乾草などの固形飼料を食べ始めるようになります。良質の固形飼料を与えた子牛の胃袋は、母乳のみで育てた子牛に比べ発育が良く、胃の機能もより発達します。きちんと計量して時期に合った適量を与えることで、良質な肉質の牛に育つのです。

● 機械化で効率アップ。

育成・肥育段階の牛には、機械を使って飼料を与えます。作業そのものは重労働ではありませんが、配合や与



▲生後6ヶ月の牛

牛を育てるプロ集団

える時期を慎重に見極めることには細心の注意を払います。また、餌を与えるながら食欲などを見て、日々の体調に気を配ることも同時に大切な仕事です。

●一頭ずつ体調管理を。

餌やりの後、体調を崩している牛がいたらその世話をします。

●獣医による診察も。

風邪を引いたりすると、共済組合の獣医さんに診てもらうこと。その横でスタッフは記録を取り、健康管理や品質向上に活かす貴重な資料にします。

●一番も掃除です!

午前中に与えた飼料の食べ残しがあれば、それを全てきれいに取り除きます。質の良い牛を育てるためには、こまめな清掃による整った環境下での飼育は欠かせません。

●牛のお布団を交換します。

たい肥は、牛にとっての布団。こまめに交換することで、牛も気持ちよく過ごせます。牛舎の一方で牛を寄せて、ショベルローダーで古くなった肥を集めます。それをトラックに積んで、たい肥の集積場を持って行きます。

●夕方の餌やり。

朝と同じく餌やりをします。



▲餌を食べています



▲人懐っこい牛たち。近づくと柵から顔を出します

オリーブ牛

「オリーブ牛」は、県内で育てた黒毛和牛「讃岐牛」の中でも出荷前の2ヶ月以上にわたり、オリーブ飼料を毎

日100グラム以上与えた牛のことです。オリーブハマチに続く香川県の特産品として注目されています。

オリーブの実に多く含まれているオレイン酸により旨味が増して、なめらかな食感でさっぱりした後味が好評です。

さぬきハーブ牛

「さぬきハーブ牛」は、鎌田牧場の中でもハーブ飼料を6ヶ月以上与えた牛に与えられる登録商標です。「さぬきハーブ牛」と認められた1頭1頭に「産地証明書」を発行しています。「商標登録証」「産地証明書」により、お客様に安全で安心な牛肉を提供致します。



「産地証明書」には、生産地(香川県産)、生産者(鎌田牧場)、個体識別No、発行年月日が記載されています。

個体識別Noは、国内で生まれた子牛1頭1頭に付けた耳票により管理され、その耳票には、出生の年月日、雄雌の別、母体の個体識別番号、種別(品種)、飼養場所が記入されています。

社長のメッセージ

牛を育てていく上で、日々変わっていく牛の状態を見ることは難しい仕事です。餌を食べないという状態があっても、その理由は個体別に様々です。季節によっても理由は違ってきます。決まった答えがないため、試行錯誤が続いている。

牧場のスタッフは、探究心が旺盛で、どのように育てれば、肉質が良くなるかを常に考えて行動し、やる気と熱意に満ちています。良いスタッフにも恵まれたことを誇りに思います。

食の安全が取りざたされていますが、生産者の顔が見える牧場として、個体識別Noによる管理や産地証明書を発行して、消費者の皆様に飼育過程の情報を公開していきます。

優れた人材に恵まれた当社は、お客様のニーズにお応えできる商品をご提供できると自負しています。これからも鎌田牧場をよろしくお願ひいたします。

商工中金だより

独立行政法人日本貿易保険(NEXI)と連携し、「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度の取扱いを行っています。

【『NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資』制度】

貸付対象者	以下の2点を充足される方 ①NEXIの貿易保険が付保された輸出代金債権を保有する法定中小企業 ②商工中金の株主となって頂いている中小企業団体とその構成員の皆様 ◆中小企業等の皆さまで、現在中小企業団体の構成員になられていない方は最寄りの商工中金各支店にご相談下さい。				
貸付形式	手形貸付	資金用途	運転資金	貸出通貨	日本円、米ドル
貸付条件	【貸付金額】(日本円)輸出代金債権額を上限 (米ドル)100千ドル以上、且つ、輸出代金債権額を上限とする 【利率】当金庫所定の利率 【利払方法】(日本円)一括前払い、(米ドル)一括後払い 【貸出期間】担保とする輸出代金債権の決済期日とする(原則1年未満) 【償還方法】期限一時				
担保	①債権譲渡禁止特約がない輸出代金債権 ②NEXI貿易保険保険金請求権				
保証人	必要に応じて提供いただけます				
その他	融資に際しては当金庫の審査が必要となります。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承下さい。				

なお、詳細につきましては、商工組合中央金庫 高松支店までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】
株式会社商工組合中央金庫 高松支店
〒760-0052 高松市瓦町1-3-8
TEL.087-821-6145
FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 中小企業事業からのご案内 ●

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫高松支店中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金(固定金利型)	6億円	特別利率③ ただし、6年目以降は 基準金利+0.2%	6億円	設備運転 15年 雇用促進資金 7年	地域活性化・雇用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③	5億4千万円	設備運転 20年 7年
新事業活動促進資金(固定金利型)	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備運転 20年 7年	環境・エネルギー対策資金	7億2千万円	特別利率①②③ 特省エネ利率	4億円	設備運転 15年 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	特別利率①②	2億7千万円	設備運転 15年 7年	経営環境変化対応資金	4億8千万円	基準利率 (注1)	—	設備運転 15年 7年
企業活力強化資金	7億2千万円	特別利率①②③	2億7千万円	設備運転 20年 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備運転 10年 5年
海外展開資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備運転 15年 7年	企業再建・事業承継支援資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①	2億7千万円	設備運転 20年 10年

(注1) ●長期運転資金に限り、上限3%

(注)同一貸付でも、信用リスクや貸付期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

● 国民生活事業からのご案内 ●

融資制度内容

経営の安定を図る方に

ご融資の対象	最近の経済情勢等により業況が悪化し(商品・材料の値上げ、消費マインドの低下による売上の減少等)、資金繰りに支障を来している方、または支障を来すおそれがある方
ご融資限度額	4,800万円
ご融資利率	利率 1.65%~(固定) (24.3.10日現在) ①売上が減少する等業況が悪化している方に対する利率低減…(低減利率)▲0.3% ②雇用の維持・拡大を図る方に対する利率低減………(低減利率)▲0.2% ③上記の②項目に該当する方に対する利率低減………(低減利率)▲0.5%

設備資金ご利用の方に

設備資金なら当初2年間
0.5%引き下げ!

対象…設備資金を新たにご利用の全ての方
限度額…各融資制度に定める限度額
利率…当初2年間:各貸し付け制度に定める利率-0.5%
3年目以降:各貸付制度に定める利率

*ご返済期間等によって異なる金利が適用されます。 *ご相談の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。



大学、高校等に入学・在学される方の保護者の皆様に「国の教育ローン」もお取扱い中です
ご利用ご希望の方は、高松支店までお気軽にお問い合わせください。

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2・3階 URL: <http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業(旧 中小企業金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係(旧 国民生活金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2階
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274

2012 March

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

3日	青年部ゴルフコンペ	(高松グランドカントリークラブ)
6日	高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会	(香川職業訓練支援センター)
//	地域密着型金融に関するシンポジウム	(リーガホテルゼスト高松)
7日	労働者派遣事業適正運営協力員会議	(サンポート合同庁舎)
//	産業会館管理組合 委員会・幹事会	(信用保証協会)
8日	香川子育て女性等の就職支援協議会	(サンポート合同庁舎)
//	国内クレジット制度ネットワーク会議	(四国経済産業局)
9日	かがわ中小企業応援ファンド事業審査委員会	(香川産業頭脳化センター)
//	協同組合ハイウェイシステム通常総代会	(喜代美山荘 花樹海)
11日	難波寛之氏(坂出食肉事業(協)理事長)受章祝賀会	(ホテルサンルート瀬戸大橋)
12日	労働問題委員会	(全国中央会)
13日	かがわ中小企業応援ファンド事業審査委員会	(香川産業頭脳化センター)
//	中小企業青年中央会四国ブロック会長会議	(高知県)
//	商店街実践活動事業(高松常磐町商店街(振))完了検査	(組合事務所)
//	中小企業支援ネットワーク強化事業ステアリング・コミッティ	(四国経済産業局)
14日	官公需適格組合審査諮問委員会	(四国経済産業局)
15日	香川県障害者就労支援ネットワーク会議	(香川県庁)
16日	香川県6次産業化連絡会議	(中国四国農政局高松地域センター)
21日	かがわ中小企業応援ファンド事業審査会全体会	(香川産業頭脳化センター)
22日	高松空港振興期成会総会	(香川県庁)
//	高松港コンテナターミナル振興期成会総会	(香川県庁)
//	香川県職業能力開発協会理事会	(香川地域職業訓練センター)
//	全国中小企業団体中央会理事会・評議員会、臨時総会	(東京都)
23日	6次産業化促進技術対策事業に係る地域戦略構想書策定報告会	(高松国際ホテル)
26日	「知財総合支援窓口」にかかる関係機関連絡会議	(香川産業頭脳化センター)
27日	香川県農機具商工業協同組合通常総会	(オークラホテル高松)
//	香川県信用保証協会理事会	(信用保証協会)
28日	財団法人香川県環境保全公社理事会	(ルポール讃岐)
//	香川県交通安全県民会議専門部会合同会議	(香川県社会福祉総合センター)
//	社会福祉法人香川県共同募金会評議員会	(香川県共同募金会)

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社／定価
1	日本人の知らない日本語③祝!卒業編	蛇蔵&海野凪子	メディアファクトリー／924円
2	大往生したけりや医療とかかわるな「自然死」のすすめ	中村仁一	幻冬舎／798円
3	天使たちの課外活動②ライジャの靴下	茅田砂胡	中央公論新社／945円
4	「空腹」が人を健康にする「一日一食」で20歳若返る!	南雲吉則	サンマーク出版／1,470円
5	見とこ、行つとこ、トコトコ四国	もぐら	JTBパブリックシングル／1,155円

香川県書店商業組合調べ

ご活用ください。 産業雇用安定センター

(当センターは、産業雇用安定法に基づき設立された公的法人で、
「実業家等支援活動」を通じて、産業界に対する就業支援を行っています。)

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入(途中採用)や人材の送出(雇用調整による再就職支援など)をご検討の企業様からのお問い合わせをお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、お希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



財団
法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20(高松センタービル8階)

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014



ご利用時間
9:00~17:00
(土・日・祝日は除く)



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> E-mail kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp 左記のセンターホームページでは求人情報を提供しています。